

# 市政ニュース

昭和 46 年 7 月 1 日 265号  
毎月 1 日・15 日 発行 一部 5 円  
発行所 五所川原市役所

## 明るい町づくりをめざして ことしも1日から道路愛護運動



(市長もスコップを手にして手伝い)  
— 昨年の道路愛護より —

昭和四十  
年から、市  
民の自主的  
奉仕活動に  
応えて実施  
してきました  
た。  
道路愛護  
運動は、多  
くの成果を  
産んで七年  
目を迎えま  
した。  
敷砂利の  
確保も順調  
に小曲地区

### たばこは市内で 買ってください

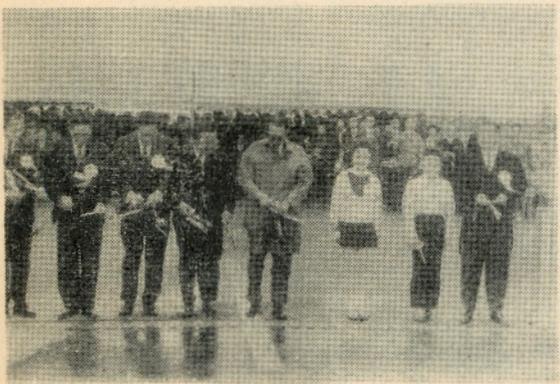
あなたが市内でたばこを買う  
と1本につき約70銭が市の税収  
入になります

を皮切りに、七月一杯、主  
として新市域を中心に実施  
されます。「私達の道路は  
私達の手で」の合言葉に、  
トレラー、リヤカー、一輪  
車などをかり出して部落総  
出の道路の手入れは、年中  
行事の一つになっていきます  
。「奉仕は人生の家賃なり」  
の謳通り、一致協力の協同  
作業から新たなコミュニケーション  
(対話)が行なわれ  
て、明るく豊かな地域社会  
の実現が期待されています  
農産物の出荷にも、子ど  
もの交通事故防止にはまず  
道路の整備からはじまりま  
す。

### 三好橋が完成

#### 盛大に渡りぞめが行なわれました

地域住民の念願であった  
三好橋が、着工以来五年の  
月日を費やしてこのほど完  
成し、六月十八日現地で盛  
大な完成式が行なわれまし  
た。橋は全長三百三十三メ  
ートル、幅六メートルの鉄筋  
コンクリートづくりの永久  
橋で、総工費三億九千万円



を要しました。  
この日は、地元の人達が  
多数見守る中で、竹内県知  
事をはじめ、関係町村長、  
それに児童代表として蕨川  
小学校六年生、大川政義君  
出野里小学校六年生白戸弘  
子さんと一緒に、佐々木市  
長がテープにハサミを入れ  
ました。三代  
夫婦の蕨川の  
竹谷寅吉さん  
出野里の江良  
健太郎さん一  
家を先頭に渡  
りぞめが行な  
われました。  
式のおとは  
五所川原側で  
は馬力大会、  
木造側では民  
謡大会が開か  
れ、完成を喜  
ぶ人達で、肌  
寒い天候にも  
めげず、終日  
にぎわって  
いました。

### 第五回 市民サイクリング

(太陽と子どもの日)

- ◇とき 7月11日(日) 9時
- ◇行先 狼野長根
- ◇集場合所 市民文化会館前
- ◇参加賞 全員にペナントをあ  
げます
- ◇参加料 不要です
- 主 催 五所川原市  
五所川原市サイク  
リング協会

駆使して応援にかけつけま  
す。

市道延長百十五キロメー  
トルに対して破損の度合に  
よって碎石、通し粕砂利を  
配分しますが、その量は四  
千三百立方メートルで昨年  
を上廻る量です。市が応援  
に出かける日程は次のとお  
りですが時間等詳しいこと  
は支所から連絡いたします  
一日 小曲地区  
二、三日 三好地区

- 六、七、八、九日 松島地区
- 十、十一日 飯詰地区
- 十二、十三、十六日 柴地区
- 十七日 梅沢地区
- 二十一日 毘沙門地区
- 二十二、二十三、二十四日 七和地区
- 二十六、二十七、二十八日 長橋地区
- 二十九、三十、三十一日 中川地区

### サラリーマンの奥さんもどうぞ

「主人の年金があるので」と、旦那さんの年金をあてにしている奥さんや国民年金を理解していないサラリーマンの奥さんが案外多いようです。

国民年金は、旦那さんの年金とは別に奥さんにも年金の恩恵がたくさんあります。希望によっていつでも国民年金に加入できますし保険料を納めた月数に応じて年金を受給できます。

国民年金は一年以上掛けた金を積み立てると次のような年金を受給できます。

◇通算老令年金  
満六十五才から受けられる年金で、年金額は、三百二十円に納めた月数をかけて得た額です。

◇障害年金  
災害などで障害者になったり、三年以上病気が続いたときに受給できます。年金額は九万六千円と十二万円です。

◇母子年金  
小さい子どもを残して旦那さんが亡くなったとき、子どもさんが十八才になるまで母子年金を受給できます。年金額は最低九万一千二百円です。

詳しいことは、保健衛生課にお問い合わせください。

### 行政相談委員に石塚

#### 坂本さんが委嘱されました

行政相談委員は、行政管理局長官から行政相談事務の委嘱を受けて、皆さんからの相談に応じ、秘密を守り親身になって無料でお世話いたします。相談の方法は口頭・電話・手紙のいずれでも結構です。

この程、布屋町の石塚晋次郎さんと三ツ谷の坂本甚作さんが相談委員に委嘱されましたので、行政全般の

### 心配ごと 相談所へどうぞ

◇とき 毎週土曜日  
◇ところ 市役所内  
お気軽にどうぞ  
市社会福祉協議会

### 重度の身体障害者に日常生活用具を給付しています

重度の身体障害者に対して、日常生活用具を給付しその日常生活の不便を補ってもらうため、次のように実施しています。希望する人は市福祉事務所においてください。

◇給付の対象者  
下肢または体幹の、一級または二級の重度の障害で身体障害者手帳の交付を受けた人。

◇給付の用具  
洋式バスまたはこれに準ずる浴そうと水温せし二十五度の湯が一分間に十リットル以上給湯できる湯わかし器と腰掛便器の三種類です。

◇給付の方法  
給付の対象者からの申請によって給付しますが、その所得の状態によって一部自己負担があります。

事でお困りの方は気軽に申出てください。

### 老人性白内障の手術費は無料になります

高令者に対する福祉対策も年ごとに伸長されていますが、更にことしから開眼手術の可能な老人性白内障の人の手術に必要な経費は無料になります。ただし、対象者は原則と

### 寝たぎりの老人にいろいろな世話をしています

居室において臥床し、食事排便などの日常生活に支障のある、低所得世帯の、六十五才以上の寝たきり老人に対して、次のようにいろいろな世話をしていますので、該当者は市福祉事務所にご相談ください。

◇老人家庭奉仕員が訪問サービスをしています。

日常生活に人手を要する人で、家族以外の人に介護されているか、または、家族の介護が著しく困難である人に対して、奉仕員が毎週一回以上訪問して日常生活全般に対して無料奉仕しています。

◇訪問健康診査をしています。

六か月以上診療を受けたことのない人に対して、医師が出向いて無料で健康診査をしています。

◇特殊寝台を貸しています。

日常生活のすべてに人手を借りなければならぬ人で身体に機能障害があり、相当長期にわたって臥床している人に無料で貸しています。

### 身障者の巡回診査と更生相談を行ないます

身障者福祉対策の一環として、ことしも次のように

行ないますので、障害に變化のある人や、新たに手帳の交付申請をする人、また障害などで相談を受けられたい人は、ぜひ参加してください。

◇七月五日(月)

眼科 市福祉会館  
◇七月二十七日(火)

整形外科 市福祉会館  
なお、時間は、いずれも九時～十四時です。

### 引揚者等に対する特別交付金の請求期限が延長されます

すでに大部分の人は請求手続きを終了してはいますがなおまだ請求していない人のために、請求期限を更にもう一年延ばし来年三月三十一日までになりましたので、まだ請求手続きをしていない人は、市役所市民課においてください。

なお、この中には終戦時まで就労していた、千島やカムチャッカなどを含む旧樺太地域も含まれます。

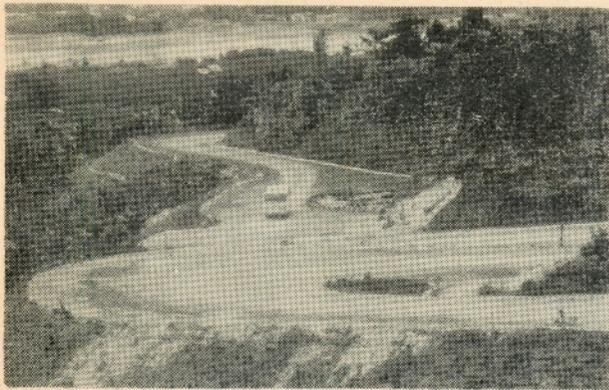
### 生活、環境パトロール本部に電話がつかまりました。

さる四月下旬に発足以来生活環境パトロール本部は安全で快適な、市民の皆さんの生活環境の確保と向上を図るために、毎日努力しておりますが、このたびは市民の皆さんとの連絡をもっと密接にするため、専用電話を新設しました。

電話は「五一三七〇二」です。昼でも夜でもご利用ください。

### 五の日は税の相談日です

毎月五日・十五日・二十五日は税の相談日です。相談は、自分の名前を明かさずに自由にできます。相談日には、相談や指導を専門に受持つ係長などが相談に応じ、有利な税法上の取扱いなどをお知らせします。



市有施設紙上見学会

⑥

津軽フラワーセンター

市街地から東方へ八キロメートルの市内神山の、梵珠山脈に連なる面積十八ヘクタール標高百四十メートル、の小高い山で春は新緑、秋は紅葉の大自然の中に、後方遙か遠く八甲田を眺め、前方は長橋大溜池を眼下に、また、津軽平野を越えて岩木山や日本海を望む名勝の地です。豊かな自然環境を活かした自然公園として、総予算約八千三百五十万円で昭和四十一年度に着工し昭和四十八年度には完成の予定です。なお、隣接地には立派な市民スキー場がありそして全国に四カ所、東北、北海道地区に一カ所建設という県立少年自然の家が、六万六千平方メートルの敷地に鉄筋コンクリート二階建のモダンな建物として、今夏の完成をめざして昨年九月十七日から着工されています。

また「津軽フラワーセンター」は、津軽華子さんの結婚を祝して佐々木市長が命名したものです。



菊地 会長

防犯協会の総会が  
終わりました

五所川原地区防犯協会は六月一日に総会を開き、次のように役員を選びました  
会長 菊池清助(大町)  
副会長 鶴谷初太郎(旭町)  
小山吉之助(松島町) 青山富三郎(鶴田町) 理事 神幸一(新町) ほか十九人  
監事 堀内貞三(本町) 天内福松(旭町) 秋庭義一(鶴田町)。

子どもに目をかけ  
てください

わが子の学校の成績には深い関心をもちながらも、その子の心の動きや関心のもち方、態度や言葉づかい、夜遊びや外泊、浪費などの行動や服装、所持品あるいは交友関係などについて十分な注意を払わず、無関心放任・過信し、非行の責任を他の子どもに転嫁するよううな親がとても多いようです。  
子どもの非行を防止するためには、保護者や先生や子どもも育成保護関係者ばかりでなく、市民ひとりひとりが、子どもに手をかけないで目をかけるといいう理

解と協力が必要ですが  
かならず住民登録を  
してください

新たに市内に転入したとき、または、市内での転居のときも、住民基本台帳法により十四日以内に届出ることになっていきますので、未届けの人はかならず市役所または支所(栄・松島は市役所)に届出てください。市では、市民の届出によって居住関係の公証や日常の利益をはかるために、常に人口を明らかにして、いろいろな行政事務に役立っています。  
なお、住民登録することによって、国民健康保険・国民年金・住民税・選挙・

就学などの関係も同時に処理されます。  
また、間借・借家などの人で未届けの人が多く、市で皆様にお届けするものがあるときでも、住所が不明で非常に困る場合がありますので、異動届はかならずお出し願います。

毎月第三日曜日は  
家庭の日です

今月は、十八日です。家族団らんの日をつくろう

中央青年大学が開講しました

市内の勤労青少年に組織的な学習の機会をもたせ、現代社会に適応する豊かな人間づくりと自主的な学習活動の場とするために、市中央公民館が商工会議所の協力を得て昨年かから開設している市中央青年大学講座は、ことしも、二

十五才未満の、市内の勤労青年二十六人が集まり、六月七日夜、開講式を行ない六月二十一日から第一講をはじめました。

講座は、来年の三月まで毎月二・三回、夜七時〜九時、年間にして五十時間以上立派な社会人となるために人権・生活の知恵・道交法民法・職場の人間関係・冠婚葬祭入門・文芸・時事政治・経済等を中心に体育



とレクリエーションを加えて学習します。また、昨年度の第一期生は、今年度から自主運営に切換えて、楽しい仲間づくりを中心に学習に励んでいます。第二期生についてはまだ余裕がありませんので、これからでもお気軽にお出でください。

### こんな農薬は使用しないでください

農薬の畜に及ぼす残留許容量に対応して、農薬残留に関する安全使用基準の一部が改正されましたので、農薬使用者は、つぎの農薬を使用しないでください。

◇パラチオンを含有する製剤  
パラチオンは一昨年末で製造が中止され、国及び県の安全使用基準から除外されています。すから、これにかわる低毒性農薬を使用してください。

◇DDT、BHCを含有する製剤  
稲の病害虫防除に今後使用しないでください。

◇ドリリンを含有する製剤  
稲には今後いっさい使用しないでください。

◇EPNを含有する製剤  
ぶどう・きうり・トマトのビニールハウスやトンネル栽培、いちご・ほうれん草・ばれいしよには、今後いっさい使用しないでください。

農薬の土壌残留について問題のあるドリリン製剤使用後三か年以内の畑に、きうり・ばれいしよ・根菜類をできるだけ作付けしないでください。

アルドリンなどを吸収しにくい、トマト・ピーマン・玉菜などでも、作付けを

考慮してください。ドリリン製剤使用の畑は、深耕して土壌中の残留農薬のかくはん稀釈と共に分解を促進させるように努めてください。



福士氏

### ありがとうございます

#### その一

市内岩木町で洋服店を営んでいる福士孝一さんからこの程、中央公民館に湯呑茶わん百個が寄贈され、関係者は感激しています。福士さんは、町内会長をはじめ、子ども会の世話人などつとめて多忙な方ですが、明るい町づくりをしようとして、町内はもとより、市役所や市民文化会館前の清掃などに朝早くから奉仕しており、感謝されています。

中央公民館が、年間、二万七、八千人にもぼる利用者で、茶わんなどの消耗がはげしいことを知り、揃えの茶わんで気持よく利用させて欲しいと願って寄贈されたものです。

毎日の会合も、お蔭様で一段と明るく活発に開かれています。

#### その二

東北電力五所川原営業所

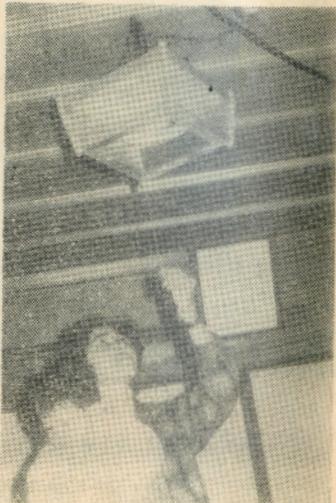
では、サービス向揚旬間の一つとして、交通遺児救済募金運動を行ない一万六千二百二十円を集め、市の善意銀行に寄託しました。

また、カクテルライト十基も合せて贈って頂きましたので、市では早速、市内の交通遺児家庭を訪問し、一人当たり一千円と共に送りだけ感謝されています。

### 内職指導員が常駐しています

県内職公共職業補導所で、この程、専門の指導員を五所川原公共職業安定所に常駐させ、毎週月・金曜日の十時～十六時と火・木曜日の午前中相談に応じています。

同所ではこのため、市内中平井町の太田千代さんを内職指導員に委嘱したほか相談内容も今までの種類のほかに、内職を出したい人の相談にも応じていますので、どしどしご利用ください。



### 自衛隊の連絡所ができました

自衛隊青森地方連絡部では、この程、市内寺町二十番地竹村方に、五所川原連絡所をつくりました。

この連絡所は、西北五の行政機関を通じて地域住民との更に深いつながりをもつとともに、募集事務や体験航海事務の日常化を図っているもので、小山純三一等陸尉以下五人の常勤と四人の非常勤職員が、自衛隊についてのあらゆる相談に毎日応じていますので気軽にお願いください。



### 観光写真を撮ってください

市商工観光課と市観光協会は、ことしも十月下旬、市観光写真展を行います。が募集についての詳しい事は後報しますので、いまから、初夏の風景・夏まつり繁華街など、市を象徴する作品をたくさん撮っておい

### 居眠り運転、事故のもと



たがし